

平成 24 年度の事業実績について

1 家庭ごみの 3 R 施策

(1) リサイクルに関する事業

(単位：トン)

品 目 項 目 事業内容	基準年次	前年度	実績	目標値		
	H21	H23	H24	H27 第 1 次	H32 第 2 次	H37 最 終
古紙, 空き缶, リターナブルびん, 布類等						
1 地域集団回収等						
古紙等の資源物のリサイクルを推進するため、地域集団回収等実施団体に報奨制度による支援を行なうとともに、市民の身近で利用しやすい場所に資源物回収拠点を設置する。(H24 実績は、地域集団回収、紙リサイクルボックス、校区紙リサイクルステーション、区役所等公共施設での拠点回収、新聞社の新聞古紙回収などによる回収量)	48,184	47,540	46,484	49,896	50,781	51,550
空きびん, ペットボトル						
2 民間協力店						
民間協力店 80 か所に資源物回収拠点を設置し、空きびん・ペットボトルの回収を行う。	1,982	2,096	2,112	2,049	2,061	2,064
3 戸別回収						
家庭から収集された空きびん・ペットボトルを、びん・ペットボトル中継保管施設又は選別処理施設に搬入・選別後、再商品化事業者に引き渡す。	7,075	7,126	7,210	7,320	7,363	7,373
アルミ缶, 食品トレイ等						
4 スーパーマーケット等による店頭回収						
スーパーマーケット等の店頭において、アルミ缶や食品トレイなど資源物の自主回収が行われている。	991	792	956	991	991	991
鉄, アルミ						
5 燃えないごみからの鉄・アルミの回収						
資源化センターに搬入された不燃性ごみを破碎し、磁選機等により鉄、アルミを回収、再資源化する。	5,443	3,566	3,667	4,998	4,891	4,762
廃食用油						
6 廃食用油の回収						
家庭から出る廃食用油を回収し、再資源化する。	—	—	0.4	5	50	100

品 目	基準年次	前年度	実績	目標値		
				H27 第1次	H32 第2次	H37 最終
項 目	H21	H23	H24			
事業内容						
蛍光灯						
7 蛍光灯の回収						
家庭から排出される蛍光灯の拠点回収を行い、再資源化する。(H24までの実績は、区役所での蛍光灯の回収量)	1.0	1.0	1.0	10	150	300
携帯電話, デジタルカメラ等						
8 使用済小型電子機器回収						
携帯電話などの使用済小型電子機器の回収を行ない, レアメタルなどの貴重な資源のリサイクルを行う。	—	1.7	1.8	—	—	—

(2) 啓発等に関する事業

項 目	事業内容	実績(H24)
9 3R推進啓発事業		
マイバッグ持参によるレジ袋削減の取組みなど, 3Rの内容を市民に周知し, 日常生活の具体的な行動に結びつけていくための広報啓発を行う。	レジ袋の削減に関する協定 参加事業者数 34 事業者 588 店舗	
10 ごみ減量広報・啓発活動		
転入者向けに家庭ごみルールブック等を作成・配布するなど広報活動を行う。	家庭ごみルールブック: 92,500 部 家庭ごみガイド: 70,000 部	
11 3Rステーション事業		
3Rステーション(西部, 臨海)において, 市民へのごみ減量・3Rに関する情報提供, 体験・活動の場の提供, 各種講座やイベントの開催を行うとともに, 不用品の受入・提供等を実施する。	入館者総数: 115,077 人 講座等開催回数: 846 回 不用品提供数: 212,323 件	
12 生ごみ堆肥化市民啓発事業		
クリーンパーク・東部等において, 生ごみのリサイクルを推進するために, 生ごみ堆肥の作り方や堆肥を活用した耕作についての市民講座を行う。	実施回数: 22 回 参加人数: 353 人	
13 環境学習支援事業		
小中学校等の環境学習において分別指導などを行う。	環境学習支援実施回数: 193 回 参加人数: 14,808 人	

項 目	事業内容	実績(H24)
14 空き缶等散乱防止及び再資源化促進事業	環境と調和した地域社会の構築を目的に、空き缶等散乱防止、再資源化のための回収促進に、福岡都市圏内 17 市町が一体となり取り組む。	Jリーグ公式戦におけるポイ捨て防止PR看板掲出:21 ゲーム
15 都市美化運動の推進	市民団体、事業者、行政により福岡市あき缶・びん対策協会を組織し、あき缶・びんの適正処理について啓発活動等を行う。	小・中学生絵画コンクール応募作品:553 点 地下鉄車内広告:202 枚
16 不法投棄防止対策	監視パトロールやカメラによる監視等を実施するとともに、ポスター等による市民への啓発や警察等関係機関との連携を行う。	不法投棄処理量:87トン 処理件数:665 件
17 エコ発する事業	NPO 法人や市民団体が自ら発意・企画し、自主的に取り組んでいる様々な環境活動を支援する。	補助金交付団体数:22 団体
18 環境市民ファンド	環境市民ファンド(基金)を活用し、各種事業を実施するとともに、NPO 法人や自治会等が自ら発意・企画し、自主的に取り組んでいる様々な環境活動を支援する。 下記5分野において、ファンドを活用した事業を実施 ①環境啓発・学習 ②ごみ減量・リサイクル ③環境保全 ④環境美化 ⑤共通	地域集団回収等報奨制度、拠点での資源物回収事業、ごみ減量広報・啓発活動など、全 51 事業に活用。
19 福岡市環境行動賞	環境保全・創造に高い水準で貢献し、顕著な功労・功績のあった個人・団体・事業者・学校を表彰し、それらを広く市民に知らせている。	年に1回表彰
20 環境フェスティバルふくおか	環境に優しい行動の輪を広げていくための普及・啓発を目的とした、楽しみながら学べる参加体験型イベントの実施。	H24.10.20(土)・21 日(日)福岡市役所西側ふれあい広場にて開催。 来場者数 38,000 人, 出展団体 51 団体 使用済小型家電の回収 クイズやパネル展示による3R等の啓発 ブース来場者数 約 1,000 人
21 循環のまち・ふくおか推進会議	市民、事業者、行政で組織し、循環型社会に向けた具体的な行動を協議し、全市的な実践活動の展開を図る。	年に1回開催

2 事業系ごみの3R施策

(1) リサイクルに関する事業

(単位：トン)

品目	基準年次	前年度	実績	目標値		
				H27 第1次	H32 第2次	H37 最終
項目	H21	H23	H24			
事業内容						
古紙						
22 事業所ごみ減量事業(古紙)						
特定事業用建築物(延床面積 1,000 m ² 超)の所有者等に、「廃棄物減量等推進責任者の選任」及び「廃棄物の減量等に関する計画書」の提出を義務づけ、計画に従ったごみ減量の推進について、立入等により指導を行う。	71,100	75,700	80,200	78,600	80,900	83,300
小規模事業者及び機密書類の資源化推進						
23 事業系古紙回収推進事業	62,552	74,376	72,606	68,024	74,674	81,324
中小事業者等を対象とし、ごみ許可業者や古紙業者等の協力のもとに構築した古紙回収システムにより、効率的・効果的な古紙回収を推進する。						
24 事業系古紙地域回収支援モデル事業						
複数の事業者が共同で古紙を回収するシステムを構築した場合に、費用の一部を補助する。						
25 市の施策以外の古紙の資源化量						
小規模事業者が独自に古紙回収を実施する。						
26 市庁舎内古紙回収						
市庁舎における古紙回収を実施する。	1,626	1,636	1,576	1,626	1,626	1,626
27 工場での古紙回収						
清掃工場に搬入された段ボール等古紙類を回収、再資源化する。	352	299	219	352	352	352

品 目	基準年次	前年度	実績	目標値		
				H27 第1次	H32 第2次	H37 最終
項 目	H21	H23	H24			
事業内容						
食品残さ						
28 事業所ごみ減量事業(食品残さ)	1,320	4,002	5,055	5,100	11,600	18,000
特定事業用建築物(延床面積 1,000 m ² 超)の所有者等に、「廃棄物減量等推進責任者の選任」及び「廃棄物の減量等に関する計画書」の提出を義務づけ、計画に従ったごみ減量の推進について、立入等により指導を行う。						
29 事業系食品廃棄物リサイクル推進事業						
事業者のリサイクルルート構築を支援するため、今後のモデルとなるような事業の実験を実施する。						
小規模事業者の資源化推進						
30 事業系食品リサイクル支援モデル事業						
複数の事業者が共同で生ごみ処理機などを導入し、新たなリサイクルシステムを構築した場合に、費用の一部を補助する。						
31 市の施策以外の食品残さの資源化量						
小規模事業者が独自に食品残さを資源化する。						
紙おむつ						
32 紙おむつの資源化						
介護・福祉施設や医療機関などから排出される使用済み紙おむつを資源化する。	—	—	—	0	0	9,000
その他						
33 事業系ごみ減量事業(缶・空きビン等)	15,952	17,500	17,600	11,700	12,100	12,400
特定事業用建築物(延床面積 1,000 m ² 超)の所有者等に、「廃棄物減量等推進責任者の選任」及び「廃棄物の減量等に関する計画書」の提出を義務づけ、計画に従ったごみ減量の推進について、立入等により指導を行う。						
34 市直営資源回収(空きびん・ペットボトル)						
市庁舎における空きびん・ペットボトルを回収する。	53	45	38	40	40	40

品 目	基準年次	前年度	実績	目標値		
				H27 第1次	H32 第2次	H37 最終
項 目	H21	H23	H24			
事業内容						
35 公共施設資源回収(蛍光灯)						
市庁舎における蛍光灯の回収を実施する。	13	14	11	10	10	10
36 廃木材の資源化						
廃木材をパーティクルボードの原料として再生利用する。	258	239	0	200	199	199
37 緑のリサイクル						
街路樹等の剪定樹木をチップ化し土壌改良材として公共施設緑化事業に再利用する。	4,496	4,196	3,856	3,457	3,448	3,448
38 燃えないごみからの鉄・アルミの回収						
資源化センターに搬入された不燃性ごみを破碎し、磁選機等により鉄、アルミを回収、再資源化する。	3,136	2,288	2,357	2,631	2,524	2,425

(2) 啓発等に関する事業

項 目	事業内容	実績(H24)
39 資源物回収協定制度	資源物回収事業者との連携を強化するため、優良な資源物回収事業者と資源物回収協定を締結し、事業者を紹介する。	協定締結事業者数:24 事業者
40 事業系ごみ資源化情報発信事業	事業系ごみのリサイクルに関するホームページを構築し、資源化に関する情報提供や回収業者とのマッチングを行う。	H25年3月開設
41 エコアクション21取得推進事業	市内事業者の環境保全に関する自主的な取り組みを促進するため、環境省が推進している中小事業者向け簡易版環境マネジメントシステムである「エコアクション21」の普及を図り、事業者による環境配慮の取組みを支援している。	エコアクション21導入セミナー実施 -参加団体:46 団体(うち、市内36 団体) 個別アドバイス実施 -講師派遣件数:21 件
42 グリーン購入ガイドライン	再生品など環境に配慮された製品の普及を図るために、福岡市グリーン購入ガイドラインを策定し、環境に配慮された製品を全庁的に率先購入している。	「福岡市グリーン購入ガイドライン」改定 庁内における適合状況の調査実施 -平成24年度達成品目:105品目/168品目

項	目	事業内容	実績(H24)
43	事業系ごみ資源化推進ファンド	事業系ごみの資源化に向けた事業者の取組みを支援することにより、循環資源の更なる利用を促進し、循環型社会の形成を進めるための事業を実施する。	H23年10月1日に設立
44	福岡市環境行動賞	環境保全・創造に高い水準で貢献し、顕著な功労・功績のあった個人・団体・事業者・学校を表彰し、それらを広く市民に知らせている。	年に1回表彰
45	環境フェスティバルふくおか	環境に優しい行動の輪を広げていくための普及・啓発を目的とした、楽しみながら学べる参加体験型イベントの実施。	H24.10.20(土)・21日(日)福岡市役所西側ふれあい広場にて開催。 来場者数 38,000人、出展団体 51 団体 使用済小型家電の回収 クイズやパネル展示による3R等の啓発 ブース来場者数 約 1,000人
46	循環のまち・ふくおか推進会議	市民、事業者、行政で組織し、循環型社会に向けた具体的な行動を協議し、全市的な実践活動の展開を図る。	年に1回開催
47	事業系ごみ資源化技術実証研究等支援事業	事業系ごみの資源化を推進するため、古紙、食品残さ、使用済み紙おむつ等の事業系一般廃棄物の資源化に関する技術等を研究しようとする事業者に対し、実証研究等に係る費用の一部を補助することにより、その取組を支援するもの。	実証研究 2 件採択